

新発売

電子帳簿等保存対応 帳簿履歴プログラム

帳簿書類の電子データ保存の要件が緩和されて活用しやすくなりました。
システム対応を行い環境を整えましょう。

電子帳簿
保存法

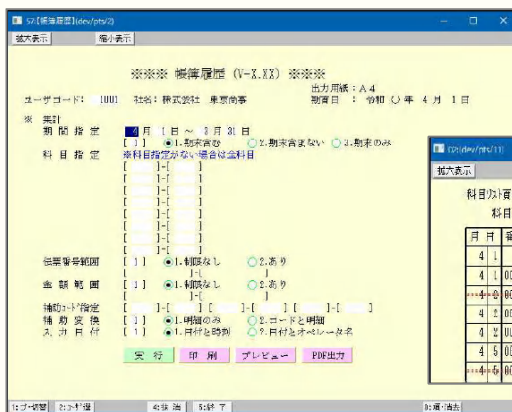
「帳簿履歴プログラム」は下記①の対応プログラムです。

※②③対応については後日案内を予定しています。

- ①電子帳簿等保存（電子的に作成した帳簿・書類をデータのまま保存）
- ②スキャナ保存（紙で受領・作成した書類を画像データで保存）
- ③電子取引（電子的に授受した取引情報をデータで保存）

財務システムで作成したデータの電子保存

NEW 帳簿履歴プログラム



仕訳入力、訂正、削除日時の
履歴確認が出来ます。

科目(科目)	科目名	科目	科目名	借方	貸方	差引残高	備考
4	1	100	繰越			300,000	
4	1	00001	100/736	引き出し	60,000	860,000	4/17/19 13:45:11
4	1	00008	317	既交通		140	4/27/19 15:28:11
4	1	00003	317	既交通		1,400	4/27/19 15:28:11
4	1	00003	307	消耗品		200	4/27/19 15:28:11
4	1	00004	308	事務用品		230	4/27/19 15:28:11
4	1	00008	308	事務用品		230	4/27/19 15:28:11

帳簿履歴プログラムリリースで今までできていなかった

- ・記録事項の訂正・削除などを行った場合の事実内容の確認
- ・通常の業務処理時間を経過した後の入力履歴の事実確認 に対応

電子帳簿保存「優良」同等要件が揃いました。 ※裏面参照※

(税込)

プログラム名	価格	対象システム
帳簿履歴プログラム	¥55,000	Znシリーズ以降 (2016年8月～)

電子帳簿の保存要件概要		タテムラソフト	優良
記録事項の訂正・削除を行った場合には、これらの事実及び内容を確認できる電子計算機処理システムを使用すること		[57] 帳簿履歴プログラム	○
通常の業務処理期間を経過した後に入力を行った場合には、その事実を確認できる電子計算機処理システムを使用すること		※優良要件を満たすようになりました	○
電子化した帳簿の記録事項とその帳簿に関連する他の帳簿の記録事項との間において、相互にその関連性を確認できること		各帳簿の関連性は、月ごとにもつ仕訳のデータ番号で確認可	○
システム関連書類等（システム概要書、システム仕様書、操作説明書、事務処理マニュアル等）を備え付けること		タテムラソフトを使用するパソコンの設置場所に取扱説明書等を備え付けるなど画面表示・出力環境を整える	○
保存場所に、電子計算機（パソコン等）、プログラム、ディスプレイ、プリンタ及びこれらの操作マニュアルを備え付け、画面・書面に整然とした形式及び明瞭な状態で速やかに出力できるようにしておくこと			○
検索条件	① 取引年月日、取引金額、取引先により検索できること	[11]仕訳入力プログラム 検索及び検索したデータの印刷、CSV搬出可	○
	② 日付又は金額の範囲指定により検索できること		○
	③ 二つ以上の任意の記録項目を組み合わせた条件により検索できること		○
	税務職員による質問検査権に基づく電磁的記録のダウンロードの求めに応じることができるようにしていること		○

■帳簿履歴プログラム価格表・注文書 税込価格 ※下段（ ）内は税抜価格

1本目	2本目	3本目	4本目	5本目以降
55,000	77,000	88,000	99,000	110,000
(50,000)	(70,000)	(80,000)	(90,000)	(100,000)

本数	価格	端末名			
本	¥				

御社名	
ご住所	

お問い合わせ先
システムサービス課
042-553-5311

ご注文FAX：042-553-9901



株式会社タテムラ
すべての仕事をデジタルに